

2026年4月22日

各位

J A三井リース株式会社

Co-Innovation University の開学に伴う基盤システム導入を支援
～飛騨地域初の私立大学の安定的な教育・運営基盤構築に貢献～

J A三井リース株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：松本 恭幸、以下「J A三井リース」）は、2026年4月に開学した岐阜県飛騨地域初の4年制大学 Co-Innovation University（コー・イノベーション大学、以下「CoIU」）において、教育・研究活動および大学運営を支える基盤システムの導入を支援しましたので、お知らせいたします。

記

1. 取組経緯・取組内容

CoIU は2026年4月に開学した岐阜県飛騨地域初の4年制大学です。「共に文明を問い、未来を共創する」を建学の精神に掲げ、「地域の現場での実践」から学ぶ新しいスタイルの大学として、地域社会と連携した実践的な学びを通じて、地域課題の解決と新たな価値創出を担う人材の育成を目指しています。学部は共創学部地域共創学科の1学部で、自治体・企業・地域団体と連携した「地域共創」を軸とする教育プログラムを展開しています。

このたびJ A三井リースは、CoIU の開学という重要な節目において、ICT 基盤や図書管理システム等の導入をファイナンス面から支援しました。これにより、開学初年度から質の高い教育・学修環境を提供するとともに、ICT を活用した効率的かつ安定的な大学運営基盤の構築に寄与します。

また、J A三井リースは CoIU を中核として推進する地域共創プロジェクト「Co-Innovation Valley alliance (CoIVa)」*にも参画しています。これらの取組を通じて得られた知見や関係性を礎に、飛騨地域における教育関連設備やシステム、地域開発プロジェクトや再生可能エネルギー分野など、地域に根差した多様な共創プロジェクトへファイナンス面から支援し、地域・教育・産業をつなぐ持続的な価値創出に貢献します。

J A三井リースは、中期経営計画「Sustainable Evolution 2028」において、「社会・地域・顧客のあらゆる課題解決を通じて持続的成長を実現する」をスローガンに掲げ、地域共創を重点領域として位置付けています。本取組は地域共創の理念を具現化する取組みの一つであり、今後も地域課題に寄り添った取組みを推進することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

* Co-Innovation Valley alliance (CoIVa) : CoIU における教育・人材育成、飛騨古川街づくり、小水力やバイオマス等を通じた脱炭素社会の実現を目指し、地域共創活動の基盤となる相互ネットワーク強化を目的に設立された組織。

2. CoIU および Co-Innovation Valley alliance の概要

【CoIU 概要】

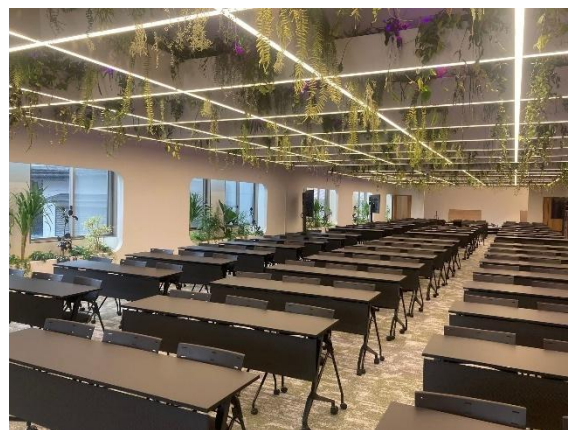
運営主体	学校法人 CoIU
所在地	岐阜県飛騨市古川町金森町 11 番地 15
開学年月	2026 年 4 月
理事長	井上 博成
学部学科	共創学部 地域共創学科
URL	https://coiu.ac.jp/

【Co-Innovation Valley alliance 概要】

団体名称	一般社団法人 Co-Innovation Valley alliance (CoIVa)
所在地	愛知県名古屋市中村区平池町 4-60-12 グローバルゲート 6 階
設立年月	2025 年 9 月
代表理事	井上 博成
会員構成 (予定)	企業、自治体、教育機関、地域団体など約 200 団体
URL	https://coiva.jp/



CoIU 1号館



CoIU 3号館

【関連する SDGs】



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

J A 三井リース株式会社 経営管理部 コーポレートコミュニケーション室

電話 : 03-6775-3002 MAIL : JAMLDG1114@jamitsuilease.co.jp